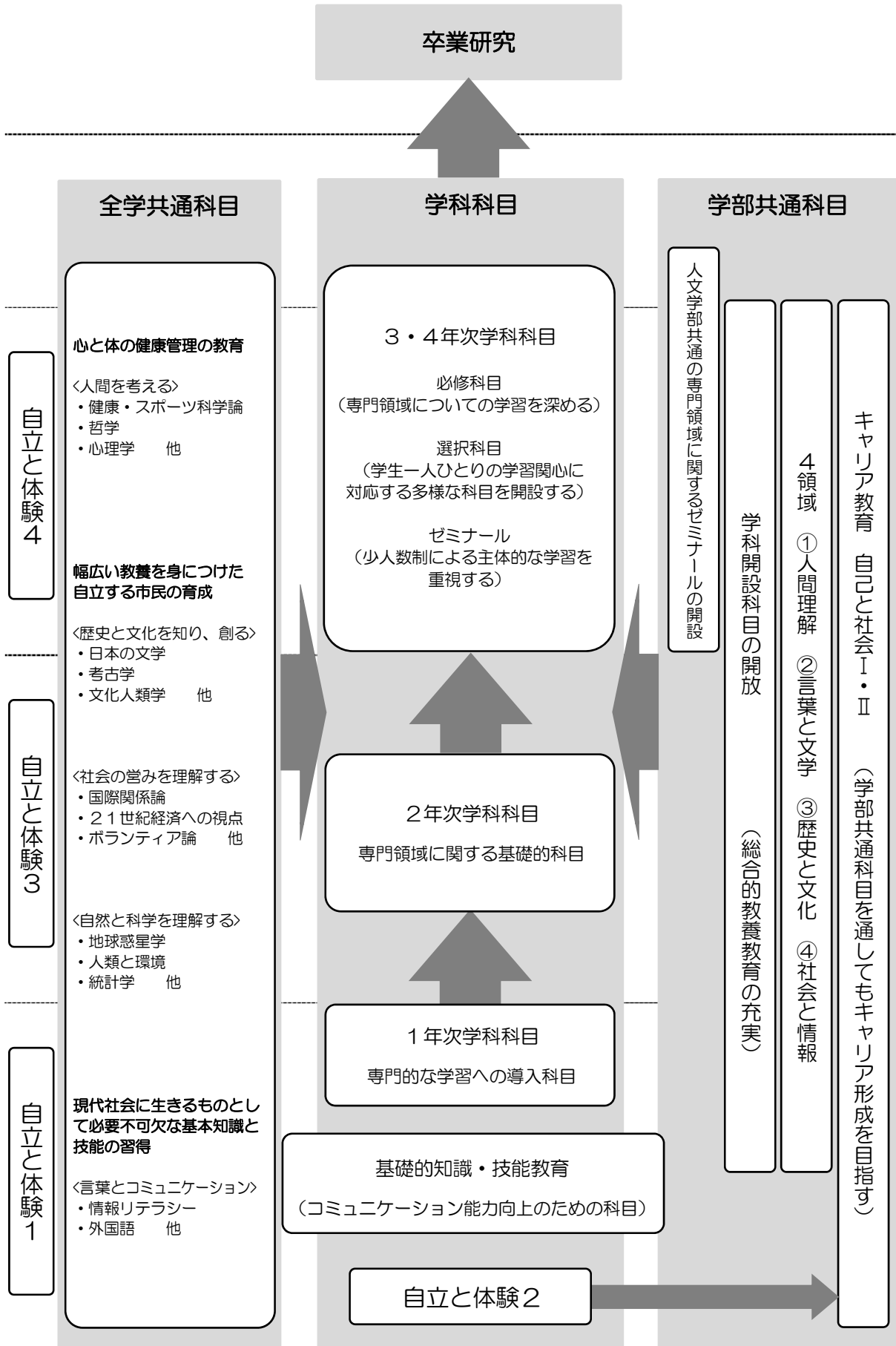
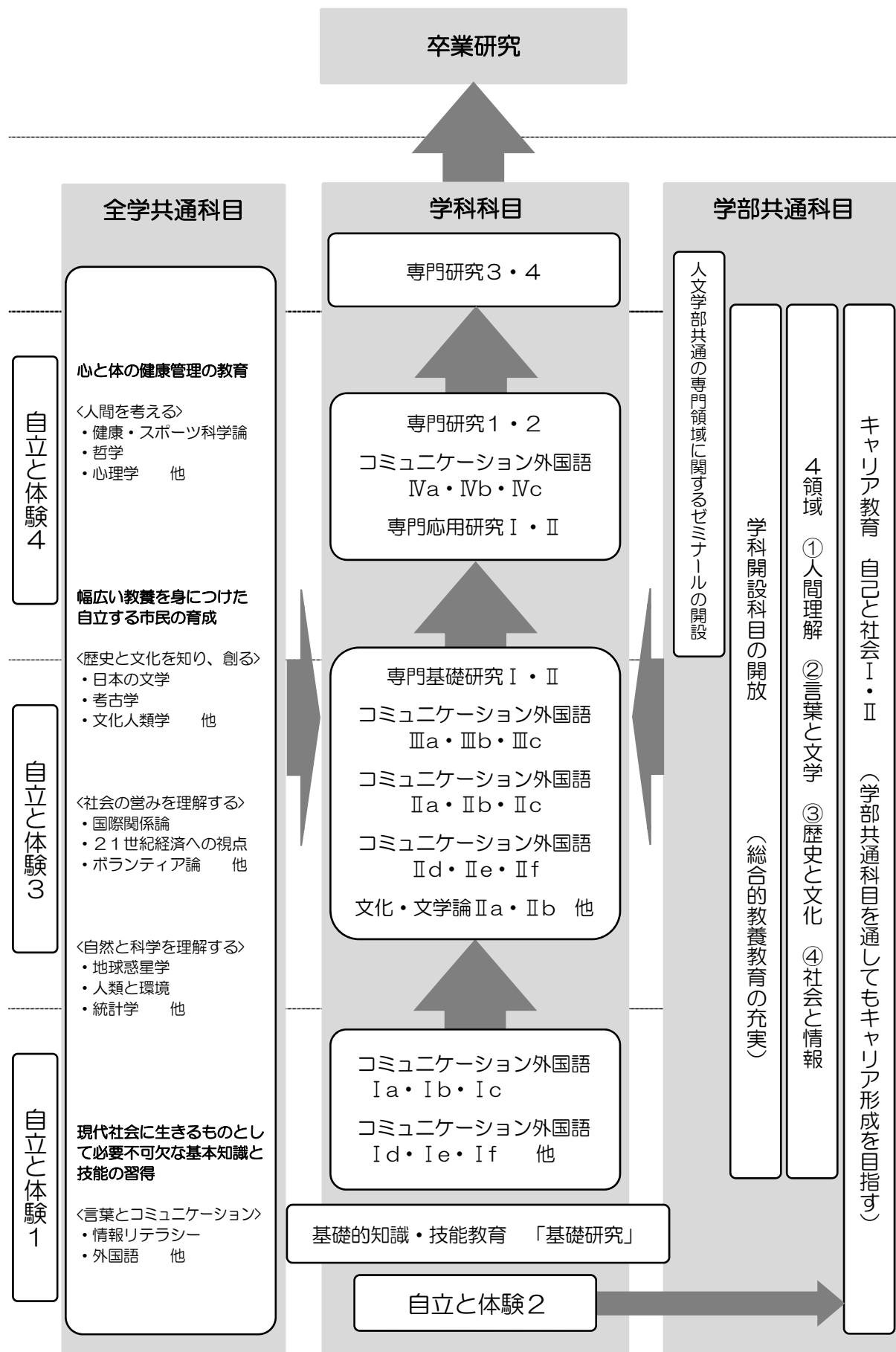


人文学部の教育課程体系図



《人文学部 国際コミュニケーション学科の教育課程体系図》



国際コミュニケーション学科のカリキュラムマップ

■カリキュラムマップの見方

この表は学科ごとに観点別に定めている学位授与方針【ディプロマポリシー（DP）】が卒業までに全て達成できるよう、バランスよく履修するツールとなるものです。学位授与方針とは、卒業時点での到達目標を表します。一番上には所属する学科の学位授与方針の番号が記載されており、どの科目で学位授与方針を達成するかを示しています（学位授与方針は下表参照）。

科目名の左側にあるアルファベットと数字は、ナンバリング（科目番号）といて、履修順序の目安となっています。また、○のついている科目は必修科目です。

各年次の履修科目の【◎】【●】記号は、各学位授与方針との関連度 [【◎】強く関連する／【●】関連する] を表しています。

【学位授与方針】

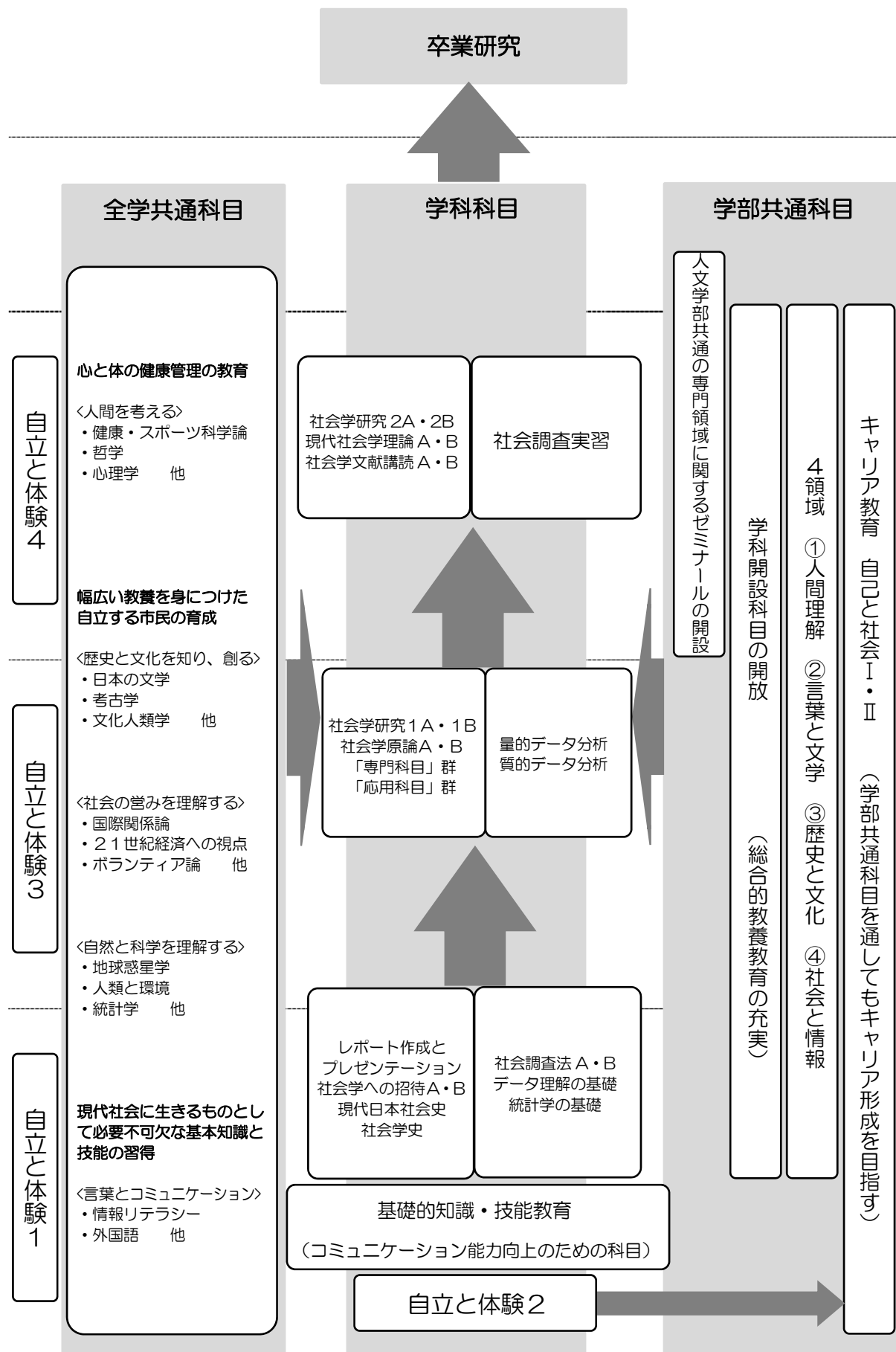
知識・理解	DP1	仕事をするうえで必要となる文書作成・文章読解力を身につけさせる。
	DP2	異文化を理解し、言語・文化的な知見を備えたコミュニケーション能力を身につけさせる。
思考・判断	DP3	目的・場面に応じて、言語・非言語メッセージを適切に使える運用能力を身につけさせる。
	DP4	矛盾や問題点を明らかにする分析能力と、それらに主体的に取り組む実践力を身につけさせる。
関心・意欲	DP5	目的意識をもって情報を収集・分析し、それを活用できる能力を身につけさせる。
	DP6	積極的に問題解決にあたり、確実かつ適正にそれを処理できる能力を身につけさせる。
態度	DP7	他者と協調・協働するための円滑なコミュニケーション能力を身につけさせる。
	DP8	遵法精神をもって、組織で問題解決を図れる能力を身につけさせる。
技能・表現	DP9	獲得した知識・技能を総合的に活用し、課題を解決する応用力を身につけさせる。
	DP10	日本語、中国語、英語の言語システムを理解した、社会的リテラシーを身につけさせる。

学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度		技能・表現	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10
4年	H1J403	○卒業研究	8	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	◎
	H1J402	○専門研究3	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
	H1J308	○専門研究4	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
3年	H1J307	専門応用研究Ⅱ	2	◎	◎	◎	◎	◎	●			◎	
	H1J306	専門応用研究Ⅰ	2	◎	◎	●	◎	◎	●			●	●
	H1J305	コミュニケーション外国語Ⅳc(TOEIC/中検)	1	◎								◎	
	H1J304	コミュニケーション外国語Ⅳb	1	◎	●					●		◎	◎
	H1J303	コミュニケーション外国語Ⅳa	1	◎	●					●		◎	◎
	H1J302	○専門研究2	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
	H1J301	○専門研究1	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
2年	H1J230	留学Ⅱ	2	●	◎		◎		◎	●	●	◎	
	H1J228	フィールドワーク(実習)Ⅵ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J227	フィールドワーク(理論)Ⅴ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J226	フィールドワーク(理論)Ⅳ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J225	語学研究Ⅳb	2									◎	
	H1J224	語学研究Ⅳa	2									◎	
	H1J223	コミュニケーション論Ⅲ	2	◎				◎					
	H1J222	語学研究Ⅲb(中国語)	2		◎	◎				●		●	◎
	H1J221	語学研究Ⅲa(英語)	2										◎
	H1J220	コミュニケーション外国語Ⅲc(TOEIC/中検)	1	◎								◎	
	H1J219	コミュニケーション外国語Ⅲb	1	◎						◎		◎	
	H1J218	コミュニケーション外国語Ⅲa	1	◎						◎		◎	
	H1J217	○専門基礎研究Ⅱ	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
	H1J216	○専門基礎研究Ⅰ	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●		◎	
	H1J215	コミュニケーション論Ⅱb	2		◎				◎				
	H1J214	文化・文学論Ⅱb	2		◎		◎					●	
	H1J213	○コミュニケーション外国語Ⅱf	1	◎								◎	◎
	H1J212	○コミュニケーション外国語Ⅱe	1	◎								◎	◎
	H1J211	○コミュニケーション外国語Ⅱd	1	◎								◎	◎
	H1J210	異文化理解論Ⅱb	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	●
	H1J209	異文化理解論Ⅱa	2	◎	◎		●			●			◎
	H1J208	コミュニケーション論Ⅱa	2		◎				◎				
	H1J207	文化・文学論Ⅱa	2	◎	◎	●	●	◎				●	◎
	H1J206	語学研究Ⅱc(中国語)	2	●	◎					●		●	◎
	H1J205	語学研究Ⅱb(英語)	2										◎
	H1J204	語学研究Ⅱa(英語)	2			◎						●	
	H1J203	○コミュニケーション外国語Ⅱc	1	◎								◎	●
H1J202	○コミュニケーション外国語Ⅱb	1	◎								◎	●	
H1J201	○コミュニケーション外国語Ⅱa	1	◎								◎	●	
1年	H1J124	フィールドワーク(実習)Ⅲ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J123	フィールドワーク(理論)Ⅱ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J122	フィールドワーク(理論)Ⅰ	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	●
	H1J121	国際キャリア開発講座	2								◎		
	H1J120	留学Ⅰ	2	◎	◎		●	●				◎	
	H1J119	異文化理解論Ⅰb	2	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	●
	H1J118	コミュニケーション論Ⅰb	2		◎	◎			◎				
	H1J117	文化・文学論Ⅰb	2		◎		◎					●	
	H1J116	語学研究Ⅰc(中国語)	2		◎	◎				●		●	●
	H1J115	語学研究Ⅰb(英語)	2										◎
	H1J114	異文化理解論Ⅰa	2	◎	◎		●			●			◎
	H1J113	コミュニケーション論Ⅰa	2	◎	◎	◎			◎				
	H1J112	文化・文学論Ⅰa	2		●		◎		●			●	
	H1J109	語学研究Ⅰa(英語)	2		◎	◎				●			●
	H1J108	○コミュニケーション外国語Ⅰf	1	◎								◎	
	H1J107	○コミュニケーション外国語Ⅰe	1	◎								◎	
	H1J106	○コミュニケーション外国語Ⅰd	1	◎								◎	
	H1J105	◎自立と体験2	2		●	◎		●	◎	◎	◎	●	
	H1J104	○コミュニケーション外国語Ⅰc	1	◎								◎	
	H1J103	○コミュニケーション外国語Ⅰb	1	◎								◎	
	H1J102	○コミュニケーション外国語Ⅰa	1	◎								◎	
	H1J101	○基礎研究	2	●			●	●	●	◎	◎	◎	

○：必修科目

人文学部 国際コミュニケーション学科の主要科目

主要科目	特徴
文化・文学論Ⅰ a	「ロミオとジュリエット」を題材に、レポート作成とアニメ版のセリフを英語でつけて、異文化理解、言語・文化的知見の獲得などの向上を図る。
異文化理解論Ⅰ b	異文化を理解し、言語・文化的な知見をそなえたコミュニケーション能力を習得。さらに実務での連携に必要な組織力やプレゼンテーション力も身につける。
コミュニケーション外国語	少人数の授業で英語と中国語を学習。コミュニケーション重視の内容で、TOEIC®や中国語検定（HSK）などの試験対策にも適している。
フィールドワーク（映像翻訳）	映像翻訳（英日字幕翻訳）実務スキルを習得。英語（口語）を読み解き、簡潔な日本語で表現する力を養う。異文化コミュニケーションで映像メディアが果たす役割も学ぶ。



人間社会学科のカリキュラムマップ

■カリキュラムマップの見方

この表は学科ごとに観点別に定めている学位授与方針【ディプロマポリシー（DP）】が卒業までに全て達成できるよう、バランスよく履修するツールとなるものです。学位授与方針とは、卒業時点での到達目標を表します。一番上には所属する学科の学位授与方針の番号が記載されており、どの科目で学位授与方針を達成するかを示しています（学位授与方針は下表参照）。

科目名の左側にあるアルファベットと数字は、ナンバリング（科目番号）とあって、履修順序の目安となっています。また、○のついている科目は必修科目です。

各年次の履修科目の【◎】【●】記号は、各学位授与方針との関連度 [【◎】強く関連する / 【●】関連する] を表しています。

【学位授与方針】

主体性	DP1	現実の社会的な問題に向き合うことができる。
	DP2	自分の考えを明確にすることができる。
社会性	DP3	自分の考えを他者に伝えることができる。
	DP4	多様な他者と協働して、問題解決にあたることができる。
柔軟性	DP5	多様な他者の存在を理解することができる。
論理性	DP6	社会的事象を、広い視野から論理的に考察することができる。
分析力	DP7	社会調査の技法を理解し、活用することができる。
	DP8	社会的事象を、実証的に分析することができる。
主体性・社会性・ 柔軟性・論理性・ 分析力	DP9	不断に自分の人生をデザインすることができる。

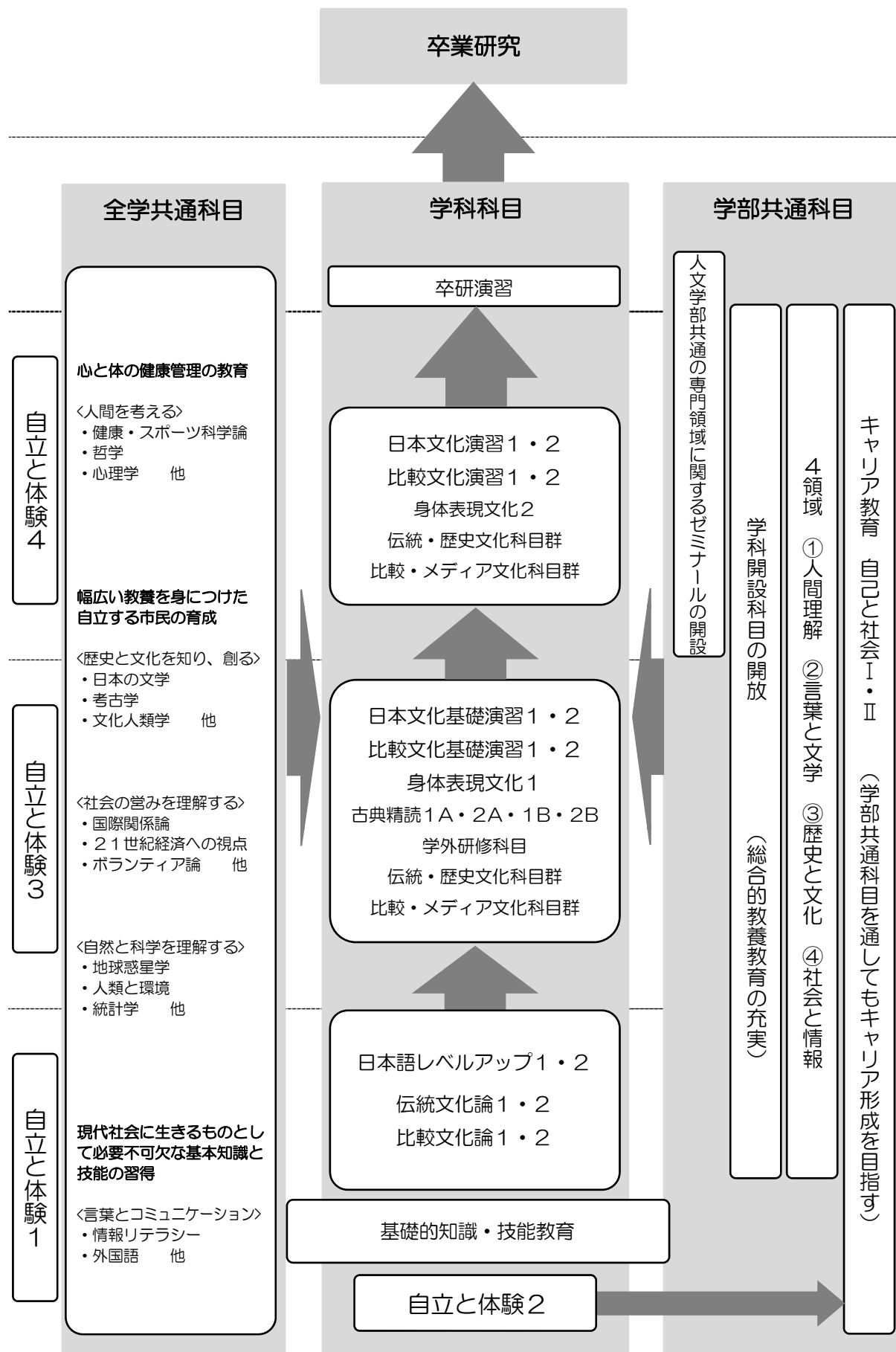
学年	科目番号	授業科目名	単位数	主体性		社会性		柔軟性	理論性	分析力		主体性・ 社会性・ 柔軟性・ 論理性・ 分析力
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	
4年	H3H302	○卒業研究	8	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3年	H3H370	社会調査実習	4	●	●	●	●	●	◎	●	◎	
	H3H323	社会学文献講読B	2						◎		◎	
	H3H322	社会学文献講読A	2						◎		◎	
	H3H321	現代社会学理論B	2	●	●				◎		◎	
	H3H320	現代社会学理論A	2	●	●				◎		◎	
	H3H301	○社会学研究2B	2		●	●	◎					
	H3H300	○社会学研究2A	2		●	●	◎					
2年	H3H271	質的データ分析	2								●	◎
	H3H270	量的データ分析	2								●	◎
	H3H264	権力と支配の社会学	2	◎						●		
	H3H263	アイデンティティの社会学	2		●				◎			●
	H3H262	階級・階層論	2						◎			
	H3H261	マイノリティの社会学	2						◎			
	H3H260	福祉社会学	2						◎			
	H3H259	セーフティネット論	2						◎			●
	H3H258	社会イノベーション論	2	◎			●					
	H3H257	地域情報論	2	●			●					
	H3H256	リスク社会論	2							◎		
	H3H254	格差社会論	2							◎		
	H3H253	ジェンダー論	2						◎			●
	H3H252	アジア社会論	2						◎			
	H3H251	科学技術社会論	2							◎		
	H3H250	メディアとコミュニケーションの社会学	2				●		◎			
	H3H249	経済社会学	2							◎		●
	H3H248	仕事の社会学	2	●								◎
	H3H247	市民活動論	2	●			◎					●
	H3H246	コミュニティ形成論	2			●	◎			●		
	H3H245	宗教社会学	2						◎			
	H3H244	学校社会学	2	●						◎		
	H3H243	社会紛争論	2						◎	◎		
	H3H242	ワーク・ライフ・バランスの社会学	2						◎			
	H3H241	ライフコース論	2								●	◎
	H3H240	犯罪と非行の社会学	2	◎					◎	●		
	H3H231	逸脱行動の社会学	2	◎					◎	●		
	H3H230	文化の社会学	2	◎						●		
	H3H229	社会保障論	2							◎		●
	H3H228	情報社会論	2	●						◎		
	H3H227	世代の社会学	2						◎	●		
H3H226	グローバル化の社会学	2			●			◎	●		●	
H3H225	環境社会学	2	◎									
H3H224	産業社会学	2							◎		●	
H3H223	地域社会学	2				●			◎		●	
H3H222	教育社会学	2							◎			
H3H221	家族社会学	2							◎			
H3H220	多文化社会論	2				◎		◎				
H3H211	○社会学原論B	2							◎			
H3H210	○社会学原論A	2							◎			
H3H201	○社会学研究1B	2		◎	●	●						
H3H200	○社会学研究1A	2		◎	●	●						
1年	H3H173	統計学の基礎	2								◎	◎
	H3H172	データ理解の基礎	2								◎	◎
	H3H171	○社会調査法B	2								◎	◎
	H3H170	○社会調査法A	2								◎	◎
	H3H113	社会学史	2						◎			
	H3H112	現代日本社会史	2	◎								
	H3H111	○社会学への招待B	2	◎								
	H3H110	○社会学への招待A	2	◎								
	H3H101	○自立と体験2	2		◎							
	H3H100	○レポート作成とプレゼンテーション	2		◎	◎						

○：必修科目

人文学部 人間社会学科の主要科目

主要科目	特徴
レポート作成とプレゼンテーション	レポートの書き方の基礎を理解し、研究論文作成のスキルを習得。研究成果を他者に適切に伝えるプレゼンテーション技法も学びます。
社会学研究	自己、家族、地域、労働、情報社会、社会保障など、専門分野を深く学ぶ少人数ゼミ。卒業研究に必要な知識や文献の読み方、フィールドワークの方法を学びます。
統計学の基礎	統計データの取りまとめや、分析に必要な統計学の基礎的知識を習得します。社会調査士資格を取得するための必修科目。
社会調査実習	学外フィールドワークや統計データ分析の実習を通して、社会調査や報告書作成のスキルを磨く。社会調査士資格を取得するための必修科目。

《人文学部 日本文化学科の教育課程体系図》



日本文学学科のカリキュラムマップ

■カリキュラムマップの見方

この表は学科ごとに観点別に定めている学位授与方針【ディプロマポリシー（DP）】が卒業までに全て達成できるよう、バランスよく履修するツールとなるものです。学位授与方針とは、卒業時点での到達目標を表します。一番上には所属する学科の学位授与方針の番号が記載されており、どの科目で学位授与方針を達成するかを示しています（学位授与方針は下表参照）。

科目名の左側にあるアルファベットと数字は、ナンバリング（科目番号）といって、履修順序の目安となっています。また、○のついている科目は必修科目です。

各年次の履修科目の【◎】【●】記号は、各学位授与方針との関連度 [【◎】強く関連する／【●】関連する] を表しています。

【学位授与方針】

知識・理解	DP1	日本固有の伝統文化についての基本的な知識を身につけている。
	DP2	日本語のしくみについて確かな知識を身につけている。
思考・判断	DP3	日本固有の伝統文化の形成過程について正しく理解し、日本固有の伝統文化の多様性を具体的に述べるができる。
	DP4	日本の代表的な作品や文章をみずからの力で正確に読解できる。
関心・意欲 態度	DP5	日本文化だけでなく、外国文化にも強い興味・関心を寄せることができる。
	DP6	日本固有の伝統文化を大切にできる。
技能・表現	DP7	日本固有の伝統文化における課題について説明できる。
	DP8	世界の中の日本文化の特徴を説明できる。
	DP9	日本文化と外国文化を具体的に比較し、両者の共通点と相違点を説明できる。
	DP10	海外を含む多様な人とコミュニケーションがとれ、自分の理解や意見を正確に発信できる。

学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度		技能・表現	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10
4年	H2J393	○卒業研究	8							●	●		◎
	H2J392	○卒研演習2	1							◎	●		●
	H2J391	○卒研演習1	1							◎	●		●
3年	H2J365	DTP 編集	2				●				●		◎
	H2J364	デジタル編集論	2				●				●		◎
	H2J363	シナリオ研究	2			●	●			◎			
	H2J362	対照言語論	2		●						●		◎
	H2J361	観光文化論	2			●				●	◎		
	H2J357	古文書学	2			●	●			◎			
	H2J356	日記・記録の中の日本	2			●	●			◎			
	H2J355	書誌学	2			●	●			◎			
	H2J354	日本語の歴史	2		●	●				◎			
	H2J353	伝統芸能の歴史	2			●	●			◎			
	H2J352	江戸文化論	2			●	●			◎			
	H2J351	和歌文学	2			●	●			◎			
	H2J312	○比較文化演習2	1				●				●		◎
	H2J311	○日本文化演習2	1			◎	●			●			
	H2J302	○比較文化演習1	1			●					●		◎
H2J301	○日本文化演習1	1			◎	●			●				
H2J321	身体表現文化2	2					●			●		◎	

○：必修科目

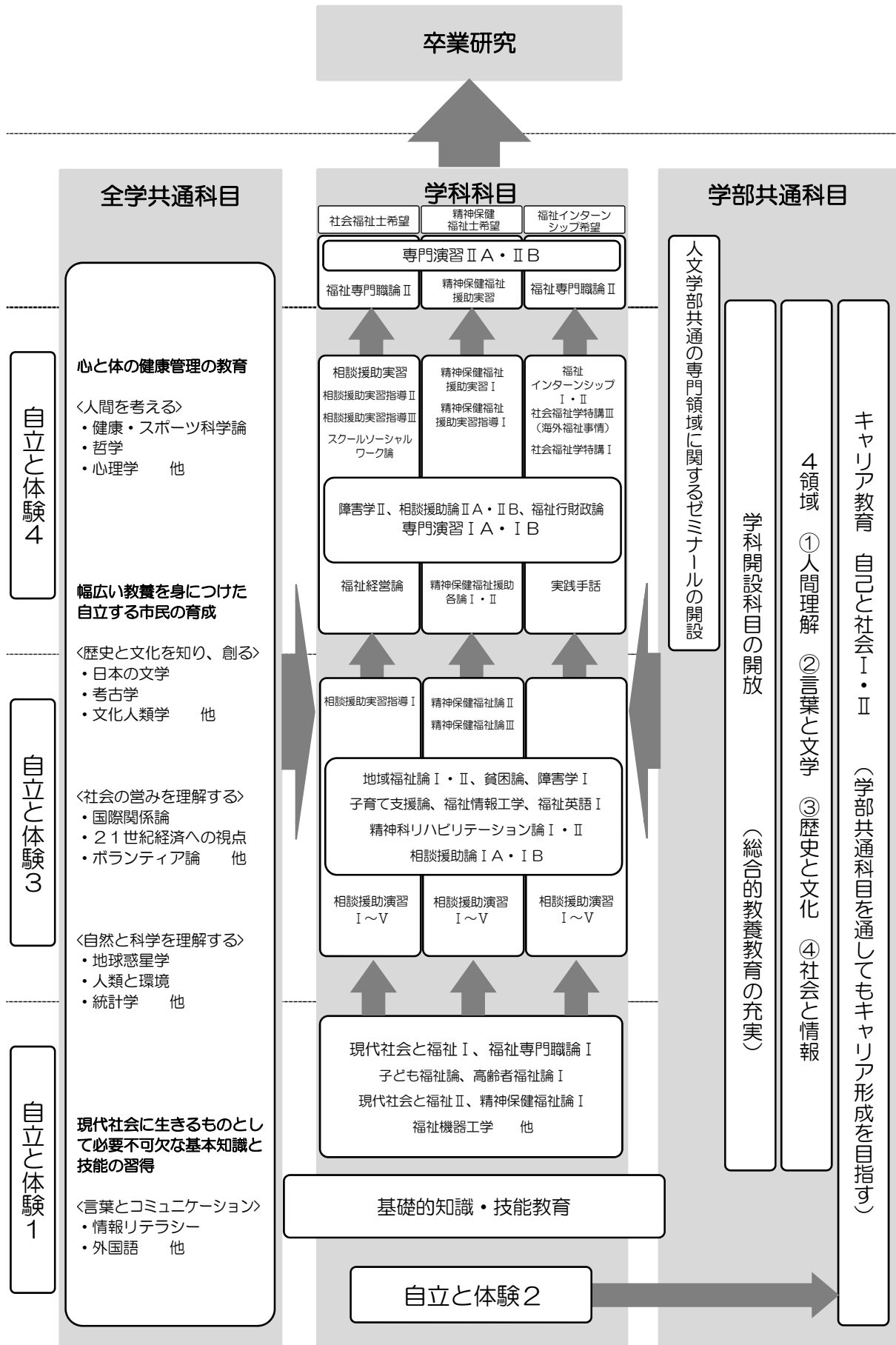
学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度		技能・表現	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10
2年	H2J275	編集工学	2	●		◎							●
	H2J274	西洋美術史2	2					●			●	◎	
	H2J273	西洋美術史1	2					●			●	◎	
	H2J272	日本語教育	2		●			●				◎	
	H2J271	翻訳論	2	●			●					◎	
	H2J262	日本・東洋美術史2	2	●		◎				●			
	H2J261	日本・東洋美術史1	2	●		◎				●			
	H2J260	日本人の信仰	2	●		◎				●			
	H2J259	書道2	2	●		◎		●					
	H2J258	書道1	2	●		◎		●					
	H2J257	日本語表現法	2		◎		●						●
	H2J256	日本語文法2	2	●	●		◎						
	H2J255	日本語文法1	2	●	●		◎						
	H2J254	平安文化論	2	●		◎	●						
	H2J253	近代文学	2	●		◎	●						
	H2J252	日本文学の歴史2	2	●		◎				●			
	H2J251	日本文学の歴史1	2	●		◎				●			
	H2J242	翻訳実習2	1	●			●					◎	●
	H2J241	翻訳実習1	1	●			●					◎	●
	H2J238	古典精読2B(漢文)	2	●			◎	●					
	H2J237	古典精読2A(古文)	2	●			◎	●	●				
	H2J234	古典精読1B(漢文)	2	●			◎	●					
	H2J233	古典精読1A(古文)	2	●			◎	●	●				
	H2J232	比較文化研究	2	●				●				◎	
	H2J231	日本文化研究	2	●		●			●	◎	●		
	H2J222	○比較文化基礎演習2	1	●				●			●		
H2J221	○日本文化基礎演習2	1	●		●	◎							
H2J212	○比較文化基礎演習1	1	●				●			●			
H2J211	○日本文化基礎演習1	1	●		●	◎							
H2J201	○身体表現文化1	2	●		●				◎				
1年	H2J164	メディア文化論	2					●			◎	●	
	H2J163	翻訳基礎2	2	●			●	◎			●		
	H2J162	翻訳基礎1	2	●			●	◎			●		
	H2J161	文化交流論	2	●			●	◎			◎		
	H2J155	歴史文化論	2	●		●			●				
	H2J154	漢文学2	2	◎			●				●		
	H2J153	漢文学1	2	◎			●				●		
	H2J152	日本語学	2	●	◎				●				
	H2J151	日本文学入門	2	◎			●		●				
	H2J132	○比較文化論2	2	●				◎			●		
	H2J131	○伝統文化論2	2	◎					●				
	H2J122	○比較文化論1	2	●				◎			●		
	H2J121	○伝統文化論1	2	◎					●				
	H2J113	歴史入門B(西洋と日本)	2	◎			●	●			●		
	H2J112	古文入門	2	◎			●		●				
	H2J111	歴史入門A(日本の歩み)	2	◎		◎			●				
	H2J103	○自立と体験2	2	●						◎			●
	H2J102	○日本語レベルアップ2	1		◎		●						●
	H2J101	○日本語レベルアップ1	1		◎		●						●

○：必修科目

人文学部 日本文化学科の主要科目

主要科目	特徴
日本語レベルアップ	日本文化の魅力を世界に発信するために、日本語の仕組みに関する知識を身につけます。読む力、書く力、口頭表現、プレゼンテーション力を中心に習得します。
身体表現文化 1	能の身体表現の具体的な方法を学び、独自の身体表現のありようを実際に舞って体験。日本古来の芸能を通して、大人としての言葉遣いや人と接する態度も同時に学習します。
日本文化演習	源氏物語などの文献資料を丹念に読み進め、解釈と文化的背景について考えます。その後、疑問点や問題点を分析してまとめます。対象に応じた調査方法、先行研究の活用法、参考文献の利用方法も習得します。

《人文学部 福祉実践学科の教育課程体系図》



福祉実践学科のカリキュラムマップ

■カリキュラムマップの見方

この表は学科ごとに観点別に定めている学位授与方針【ディプロマポリシー（DP）】が卒業までに全て達成できるよう、バランスよく履修するツールとなるものです。学位授与方針とは、卒業時点での到達目標を表します。一番上には所属する学科の学位授与方針の番号が記載されており、どの科目で学位授与方針を達成するかを示しています（学位授与方針は下表参照）。

科目名の左側にあるアルファベットと数字は、ナンバリング（科目番号）とあって、履修順序の目安となっています。また、○のついている科目は必修科目です。

各年次の履修科目の【◎】【●】記号は、各学位授与方針との関連度 [【◎】強く関連する / 【●】関連する] を表しています。

【学位授与方針】

知識・理解	DP1	社会福祉に関する制度や政策を理解している。
	DP2	福祉教育ニーズに応えられる地域開発力を身につけている。
	DP3	面接に関する理論と技術を活用できる。
	DP4	地域においてネットワークを構築できるコミュニケーション能力を身につけている。
思考・判断	DP5	人間福祉に関する幅広い教養を身につけ、その中の専門とする分野に関する深い知識や技能を修得している。
	DP6	自ら福祉の視点から情報を発信することができる。
	DP7	ソーシャルワークの方法やスキルを活用できる。
関心・意欲	DP8	社会福祉や介護福祉等の学問を基盤とした専門性を身につけている。
	DP9	社会福祉の各分野及び様々な職業において中核的・指導的な役割を担うことができる能力を持っている。
	DP10	課題を明確に把握し、それを共有させる力を持つ。
態度	DP11	他者と協調・協働するための円滑なコミュニケーション能力を持つ。
	DP12	問題解決のためにチームで協力することができる能力を持つ。
技能・表現	DP13	さまざまな場面において、他者の意見を的確に把握できる。かつ自らの思考や意見を的確に表現するコミュニケーション能力を身につけている。
	DP14	ノーマライゼーションを社会に広めていく力を身につけている。

学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解				思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13
4年	H4H360	ソーシャルワーク実習	4		◎	◎				●	◎					
	H4H359	ソーシャルワーク演習・実習指導	2		◎					●						
	H4H358	スクールソーシャルワーク論	2	◎			◎									
	H4H357	福祉専門職論Ⅱ	2	●							◎					
	H4H365	精神保健福祉援助実習	4						◎	◎	●					
	H4H364	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2					◎					●			
	H4H363	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2					◎					●			
	H4H362	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1	◎		◎		●								
	H4H361	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	◎		◎		●								
	H4H356	○卒業研究	8					◎					◎			●
	H4H355	○専門演習ⅡB	1					◎								●
H4H354	○専門演習ⅡA	1					◎								●	

○：必修科目

学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解				思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13
3年	H4H353	精神保健福祉援助各論Ⅱ	2											◎		●
	H4H352	精神保健福祉援助各論Ⅰ	2										◎		●	
	H4H351	精神保健Ⅱ	2		●	◎		◎								
	H4H350	相談援助実習	4			●				◎	◎					
	H4H349	相談援助実習指導Ⅲ	2		●					◎						
	H4H348	相談援助実習指導Ⅱ	2		●					◎						
	H4H347	障害学Ⅱ	2	◎				●								
	H4H346	福祉経営論	2	◎				●				◎				
	H4H345	相談援助論ⅡB	2							◎			●			
	H4H343	相談援助論ⅡA	2							◎			●			
	H4H342	多文化ソーシャルワーク論	2							●			◎			◎
	H4H341	医療ソーシャルワーク論	2	●				◎								
	H4H340	社会福祉発達史	2					◎					●			
	H4H339	福祉行財政論	2	◎			◎	●				◎				
	H4H250	福祉インターンシップⅡ	2				◎					●				
	H4H249	福祉インターンシップⅠ	2		◎			●								
	H4H243	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2										◎	●		
	H4H242	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1										◎	●		
	H4H241	精神保健Ⅰ	2	◎		◎				●						
	H4H240	社会調査	2	●								◎				
	H4H237	社会福祉学特講Ⅰ(福祉住環境論)	2								◎					●
	H4H235	マイノリティ論	2				◎						●			
	H4H234	福祉英語Ⅱ	2						●				◎			
H4H233	現代の社会保障Ⅱ	2	◎						●							
H4H232	現代の社会保障Ⅰ	2	◎													
H4H231	○専門演習ⅡB	1					◎								●	
H4H230	○専門演習ⅡA	1					◎								●	
2年	H4H366	保健医療サービス論	2		●			◎								
	H4H338	精神保健福祉論Ⅲ	2	●			◎			◎						
	H4H337	精神科リハビリテーション論Ⅱ	2	●						◎						
	H4H336	精神科リハビリテーション論Ⅰ	2	●						◎						
	H4H335	精神医学Ⅱ	2		●			◎								
	H4H334	精神医学Ⅰ	2		●			◎								
	H4H333	ケアと臨床の社会学	2		●			◎								
	H4H332	人体機能と疾病	2		●			◎								
	H4H331	貧困論	2		●			◎								
	H4H330	就労支援と権利擁護	2	◎				●								
	H4H252	地域福祉論Ⅱ	2				◎				◎					
	H4H251	地域福祉論Ⅰ	2				◎				◎					
	H4H248	○相談援助演習Ⅴ	1							●			◎	◎		
	H4H247	○相談援助演習Ⅳ	1						●			◎				
	H4H246	○相談援助演習Ⅲ	1				◎					●				
	H4H245	○相談援助演習Ⅱ	1							●					◎	
	H4H244	○相談援助演習Ⅰ	1			◎				◎		●				
	H4H239	社会福祉学特講Ⅲ(海外福祉事情)	2					◎				◎			◎	●
	H4H229	精神保健福祉論Ⅱ	2	◎						●						
	H4H228	相談援助実習指導Ⅰ	2							◎		●				
	H4H227	高齢者福祉論Ⅱ	2	◎				●								
	H4H226	障害者スポーツ論	2	◎												●
	H4H225	実践手話	2							●	●		◎			
H4H224	障害学Ⅰ	2	◎				●								●	
H4H223	○相談援助論ⅡB	2							◎	◎						
H4H222	○相談援助論ⅡA	2							◎	◎						
H4H122	福祉情報工学	2								◎		●				
H4H121	子育て支援論	2		●			◎									
H4H120	福祉英語Ⅰ	2						●				◎				
1年	H4H221	福祉機器工学	2								◎		●			
	H4H220	子ども福祉論	2	●				◎								
	H4H118	精神保健福祉論Ⅰ	2	●					◎		◎				◎	
	H4H117	高齢者福祉論Ⅰ	2								◎		●			
	H4H116	社会学原論	2								●		◎			
	H4H115	心理学	2								●		◎			
	H4H114	現代社会と福祉Ⅱ	2	◎	●											
	H4H113	○福祉専門職論Ⅰ	2	◎					●							
H4H112	○現代社会と福祉Ⅰ	2	◎	●												
H4H110	○自立と体験2	2			◎	◎							◎	●		

○：必修科目

人文学部 福祉実践学科の主要科目

主要科目	特徴
自立と体験2（フレッシュマンキャンプ）	福祉マインドの形成を目的とした一泊二日の合宿を実施。グループ活動のなかで、他者と良好な関係を築くノウハウを学ぶ。
福祉機器工学	障害を補う用具や機器の種類や構造、機能を学び、福祉機器を取り扱う分野で社会に貢献できる知識と意欲を養う。
相談援助演習	相談援助に関する知識と技術について具体的に学ぶ。社会福祉士に求められる資質、技能、倫理を理解し、自己の課題を把握する。
相談援助実習指導	23日間にわたる現場での実習後に振り返りと報告会を実施。実践を通して相談援助の知識と技術を深める。